

# 東京都が公表した被害想定から

# 地震に対する備えを見直そう！



## 多摩東部直下地震における 狛江市の被害想定（最大震度6強）

項目	被害件数
死者	42人
負傷者数	418人
火災による焼失棟数	1,682棟 (倒壊建物を含む)

(冬・夕、風速8mの想定)

地震発生後、消防隊が対応できないほど多く火災が発生した場合、狛江市内では広い範囲で火災が発生する想定が公表されています。この想定のような被害を発生させないためには、火災を防ぐ必要があります。火災の予防として、各家庭での対策が重要です。

## 地震による火災対策のポイント

### 1 耐震補強・家具転倒防止（カグテン）

#### この対策が重要な理由

- ・地震後も自宅での生活を継続するため！
- ・地震発生直後にケガをしないため！
- ・家具・家電の転倒などによる火災や漏電などを発生させないため！
- 漏電は通電火災の原因に！

#### 対策の主な方法

- 1981年5月31日以前の耐震基準で建築された木造住宅は市の助成制度などを利用して耐震診断や補強を行う。
- 家具・家電には適切な器具を使用して転倒防止などを行う。
- 家具・家電が転倒や移動などした際に入口を塞いだり、寝ているところへ倒れたりしないようにレイアウトする。

家具の固定 あなたは平気？ 今チェック (カグテン対策キャッチコピーコンテスト 安心安全課賞)

#### 家具など転倒防止器具の例



### 2 通電火災対策！

通電火災とは：停電が復旧した際に発生する火災

#### この対策が重要な理由

- ・都市型の地震である阪神淡路大震災で、原因が判明した火災の多くが通電火災などの電気関連によるものであるため！

#### 対策の主な方法

- 地震による停電時や自宅から避難する際は必ずブレーカーを落とす。
- 感震ブレーカーを設置して地震の際にブレーカーを自動的に落とす。
- 家電やコンセントの周りで漏電が発生していないかを確認してからブレーカーを上げる。

感震ブレーカーの注意点：瞬時に電源が遮断されても影響がないことを確認してから使用しましょう(パソコンや医療機器など)。また、電気が消えた中での避難が想定されるため、非常用照明やラジオなども準備しましょう。



## 身の回りで起こり得る災害シナリオと被害の様相（参考：東京都防災ホームページ）



東京都防災ホームページ

時系列	電力・ガス	通信	水道	トイレ	飲食・物資
発生直後 ～ 1日後	・停電発生 ・計画停電が実施される可能性 ・一般家庭で使用される低圧ガスは、安全装置が作動し、供給が停止	・音声・パケット通信の利用に支障 ・多くの携帯基地局で非常用電源が枯渇し、不通地域が拡大	・断水が発生	・下水道利用が制限 ・集合住宅では、排水管などの修理が完了するまで、水道供給が再開してもトイレ利用が不可	・食料品や生活必需品などが売り切れ、物資確保が困難化
3日後			・断水の復旧は限定的	・一部地域で下水利用が困難な状況が継続 ・備蓄の携帯トイレが枯渇したり、トイレが使用できない期間が長期化した場合、在宅避難が困難化	
1週間後	・徐々に停電解消 ・計画停電が継続する可能性 ・低圧ガス管路の安全点検や復旧作業が完了せず、一部の利用者への供給停止が継続	・通信設備の被害状況によっては、電話やインターネットなど通信が長期間に渡り不通となる可能性	・断水・濁水は段階的に解消されるが、浄水施設などの被災による断水は継続		・道路啓開やサプライチェーン*復旧の状況により、地域ごとに店舗での品ぞろえに偏りが生じる可能性 ・余震への不安などから過剰な購買行動が発生し、慢性的な品不足が継続する可能性



\*サプライチェーン（商品が生産者から消費者に届くまでの工程、供給）

## 通信の不通に備えた対策「災害に強い公衆電話」

「最後にいつ使ったかわからない」人がほとんどというほど遠い存在になっている公衆電話ですが、災害時には優先的に繋がります。

また、電話回線を通じて電力の供給を受けているため、停電時でも電話をかけることができます。（※停電時にテレホンカードは使えません）

いざという時のために使い方を理解し、大切な人の電話番号はメモしておくとういでしょう！詳しい使い方はNTT東日本のホームページで確認できます。



## 緊急通報時の使い方

110番（警察）、119番（消防）などへの緊急通報時には、緊急通報ボタンを押してからダイヤルします。ボタンがない場合は受話器を上げ、そのままダイヤルします。



NTT東日本のホームページはこちら→

## 停電時のスマホ充電対策

スマートフォンで情報収集や安否確認の連絡を行う方がほとんどですが、停電時には充電の問題が発生します。ご自身でモバイルバッテリーやポータブル電源をご準備ください。

### モバイルバッテリー



### ポータブル電源



モバイルバッテリーやポータブル電源には、持ち運びが簡単な薄型や、大容量など、たくさん種類があります。

上記のほかにも、手回し式の充電器やソーラーパネルタイプ、シガーソケットからの充電方法もありますので、確認してみてください！

## 日常備蓄のススメ

備蓄＝災害ではなく、普段の生活の延長と考えよう！

日常時と災害時の垣根を取り払う考え方をフェーズフリーといいます。

備蓄！

自分の好きな味を選んで…

- 主食になるもの  
米・乾麺・パスタ など

- 副食になるもの  
缶詰・レトルト食品
- フルーツ缶詰やお菓子
- 飲料水

食べる！

保存したままではなく、定期的に食べて、消費しましょう！



## 電気・ガス・水道が使えないときのために…

食品以外の必要品も備蓄しましょう。カセットコンロと水があれば、調理ができます。コンロは、時々使って災害時に慌てないように、また、カセットガスボンベの使用期限にも注意が必要です。

食品



冷凍食品や、保存がきく野菜も備蓄と考えてOK！毎日の暮らしの中で、無理なく非常時の備えをしていきましょう。



## フェーズフリー防災レシピコンテスト

市内小学生の皆さんに、どうしたら自分の日常に防災を取り入れられるか、レシピを作りながら考え、体験、応募してもらい、「防災の日常化」を自分事として捉えてもらうことを目的とし、狛江市とこまえ親子防災部の共催にて本コンテストを行いました。

最優秀賞 小林 楓さん 「簡単米粉蒸しパン」

優秀賞 五十嵐 綸さん 「いろいろやさしいチップ」

審査結果について詳しくはこちらをご覧ください。

